

令和元年度 第1回 大和郡山市国民健康保険運営協議会 会議録要旨

日 時	令和元年8月8(木) 午後1時30分から2時20分まで						
場 所	大和郡山市役所 3階 市議会第1委員会室						
出席者	委 員	本田委員 中筋委員 吉岡委員 松下委員 植田委員 村上委員 松本委員 松岡委員 西崎委員 柿崎委員 槌谷委員 胡内委員 壺井委員 西村委員 福田委員 上田委員 丸谷委員 富野委員 木村委員 吉川委員 清水委員 福嶋委員					
	事務局	富田市民生活部長 仲村保険年金課長 中田課長補佐 高村給付係長 堀池 熊谷 源田					
欠席者	稲塚委員						
議 題	(1)会長・副会長の選任について (2)平成30年度国民健康保険事業特別会計決算見込みについて						
	<p>議題(1)に関し、 会長人事については、他の委員からの推薦により、福田委員が選出された。副会長人事については、会長からの指名により、西村委員が選出された。</p> <p>議題(2)に関し、 平成30年度決算見込み(約3億3千800万円の黒字見込み)について、事務局より報告を行った。</p> <p><主な質疑は次のとおり></p> <p>Q: 保険税の負担が厳しいと思われる200万円以下の所得の方が加入者の中で占める割合はどのくらいか。</p> <p>A: 200万円以下の所得の世帯は10,660世帯で、国保税課税世帯の約76%を占めている。</p> <p>Q: 約6億円ある基金を活用して、保険税の引き下げを行うべきと考えるが、見解はどうか。</p> <p>A: 1人当たりの医療費が毎年伸び続けるなか、単年度収支についても今年度は約1600万円の黒字であるものの、来年度は約1400万円を精算により県に返還する必要があり、収支はなんとか均衡している状況である。基金については県への納付金が不足した場合等に活用したい。</p> <p>Q: 令和6年度の県下統一保険税率に向けて、今後の保険税の改定スケジュールはどうなっているのか。</p> <p>A: 令和3年度から6年度を対象とした国民健康保険運営方針の見直しが令和2年度に行われた後に、県内でかかる医療費水準をもとに税率の仮算定が行われる。</p>						
そ の 他	・国民健康保険の財政状況について、事務局より報告を行った。						